

02・カエルさんポーズでぐっぽり羞恥正常位生ハメ

〈シチュエーション〉

本編01からそのまま続き。今度は尻尾を膣に挿入するセックスをする。

●【正面】 30センチ 上15センチ

■本編01最後と同じ、主人公に覆いかぶさった状態で

「満足げな、ゆっくりした吐息」

ふうう……。はー……。♡

ふうう……」

SE1 うたがベッドの上で動く音

【最初から最後まで流す】

【近づいてくる】

●【正面】 0センチ へ移動

「ゆっくりと、優しく、気遣うように尋ねる。」

唇へのキスを交えながら

ちゅ♡
」

SE2 うたがベッドの中でしっぽを動かす音

【最初から最後まで流す】

【繰り返し流す】

【次の『うた』のセリフと同時に流す】

【ややこもって聞こえる】

【やや小さめの音量で流す】

【▲1 で音量が段階大きくなる】

【▲2 でフェードアウトする】

「……疲れた？ 明日も学校だもんね。もう寝よっか♡

大好きだよ♡ ちゅ♡
」

〈主人公〉

「うたちゃん……♡
」

SE3 うたがベッドの上で動く音2

【最初から最後まで流す】

【次の『うた』のセリフと同時に流す】

【遠ざかっていく】

●【正面】 30センチ 上15センチ へ移動

【優しく続きを促す】

んゝ……？♥

〈主人公〉

「続き、しないの？♥」

【嬉しき半分、申し訳なき半分で。『中入るえっち』Ⅱ『尻尾挿入セックス』】

えっ……♥ ……いいの？ 続きして。

勝手に夜中に来たのに。

中入（なかはい）るえっちしてもいいの……？♥

〈主人公〉

「だって、尻尾すりすりやめられてないよ?♡」

■主人公の股間に尻尾を擦り付けている事を指摘されて

「困ったように照れ笑い」

あ……♡ はは。ごめん……♡

▲1 ここでSE2の音量が一段階大きくなる

「すりすり全然やめられてなかった♡

休ませてあげたいのに。尻尾正直過ぎてごめん……♡」

●【左】 0センチ へ移動

「【耳のランダムな位置にキス】

ちゅ♡ ちゅっ♡ ちゅうつ♡

※一呼吸あけてから※ 話す

【※無声音で※ 赤文字部分をささやく。

優しくひそひそと、主人公をドキドキさせる気で」

ごめんね♡

ちゅ♡

※少し間をあけてから※

【甘えた感じでおねだりする】

うん♡ ……入りたい。

君の中に入りたい♡

君のおまんこに尻尾挿（い）れて♡

パコパコぱんぱんしたいよお……♡

一週間も会えなかったんだもん。

淋しくて淋しくて淋しくて♡

尻尾泣きそうになってたよ？♡

ただいまのえっちしたい♡

【※無声音で※ 赤文字部分をささやく。

優しくひそひそと、これからするセックスを想像させて興奮を煽る】

尻尾の先っぽで気持ちいいとこ全部ほじほじしてあげて。

尻尾のペロで中一杯れるるして♡

尻尾の中に溜まってるやつ全部君に

【特にセクシーに】

びゅー♡♡ びゅー♡♡ びゅーっ♡♡

ってしたい♥

いい？　してもいい？♥

したいよう……♥」

▲2　ここでS E 2がフエードアウトする

S E 4　うたがベッドの上で動く音3

【最初から最後まで流す】

【左右反転して流す】

【遠ざかっていく】

〈主人公〉

「して……？♥　私のお腹も淋しかったよ。

『うたちゃんが欲しい♥　うたちゃんにいじめて欲しい♥』

って、ずっとときゅんきゅん疼いてたよ？♥

沢山おかえりしてあげるから、うたちゃんの好きなだけ、ばんばんばこばこしよう？♥」

■　一度正面に向き直って。

『伝わってきた』というのは『主人公の感情をなんとなく読み取れた』という意味

●【正面】 30センチ 上15センチ へ移動

「了承が得られて、とにかく嬉しい。『しゆる』 Ⅱ 『する』」

ああ……♡

うん♡ しゆる♡ 一杯中出ししゆるう♡

えへ……優しすぎ♡

【※無声音で※ 赤文字部分をささやく。

優しくひそひそと、これからするセックスを想像させて興奮を煽る】

でも、そうだよね♡

君もお腹淋しかったよね……？♡

へへ。ほんとは伝わって来てた。

言わせちゃってごめんね♡」

SE5 うたがベッドの中でしつぽを動かす音2

【最初から最後まで流す】

【繰り返して流す】

【次の『うた』のセリフと同時に流す】

【ややこもって聞こえる】

【▲3 で音量が一段階大きくなる】

【▲4 でフェードアウトする】

■主人公の性的欲求を、言葉で本気で煽っていく

●【左】 0センチ へ移動

「【ひそひそと嬉しそうに】

……だってえっち大好きだもんね♥

毎朝、まだ頭動いてないのに子宮に一杯キスされて。

【『よしよし、撫で撫で』を一息に】

よしよし撫で撫でされながら思いつきりイって♥

イキながらたっ、ぶり中出しされて♥

サキユバス汁（じる）でお腹たっぶたぶにしながら学校行くのが好きなのに。

一週間もそれ出来なくて苦しかったよね？♥

今してあげるからね♥

はあ……大好き。おまんこ淋くさせてごめんね♥

【※無声音で※ 赤文字部分をささやく。】

優しくひそひそと、これからするセックスを想像させて興奮を煽る】

さっき言った通り。

ばんばんになるまで注ぎ込んであげる……♡」

▲3 ここでS E 5の音量が一段階大きくなる

S E 6 うたがベッドの中で主人公の服を脱がす音

【最初から最後まで流す】

【繰り返し流す】

【次の『うた』のセリフと同時に流す】

【ややこもって聞こえる】

【▲5 でフェードアウトする】

●【正面】0センチへ移動

【興奮気味に呼吸しながら、会話と唇へのキスを交える】

はあ、はあ、はあ、はあ……♡

ちゅ♡

下脱がすね……♡

ふううっ……。

はあ、はあ。はあ……っ♡

【※無声音で※ 赤文字部分をささやく。

優しくひそひそと、わざと意地悪な言い方で、足を開くよう指示する】

ガニ股さんして？

可愛くて恥ずかしい、蛙さんのポーズで足開こ？♥

女の子がおまんこ犯してもらう時の。

一方的にハメハメされる時用の格好になろう？♥」

〈主人公〉

「……っ♥」

▲4 ここでS E 5がフェードアウトする

▲5 ここでS E 6がフェードアウトする

【優しく、甘えた声で。でも有無を言わせない感じで】

やだ？♥ 恥ずかしいの？

ごめんね？♥ そんな格好させて。

蛙さんになってる君、可愛いからさあ……♥

つい恥ずかしくさせたくなっちゃうの……♡

※一呼吸あけてから※ 話す

して？ 私の為に恥ずかしい格好。して？♡

SE7 主人公が布団の中で足を開く音

【最初から最後まで流す】

【次の『うた』のセリフと同時に流す】

【小さめの音量で流す】

■主人公が従う。布団の中で足を開いたあと、その布団をめくる

「んっ……♡

ふふ。ふふふふっ♡」

SE8 うたがベッドの中でしっぽを動かす音3

【最初から最後まで流す】

【繰り返して流す】

【次の『うた』のセリフと同時に流す】

【▲6 でSE10と切り替わる】

「うつとりと嬉しそうに」

はああ……可愛い……♡

えっろお……♡

ハメられる為だけに足開いてるの、ほんと、かわ……♡

興奮し過ぎて、尻尾また涎（よだれ）止まなくなっちゃうよ……♡
はあふう、はあふう、はあふう。はあふう、はあふう……♡

【低い声で嬉しそうに。『ここ』 Ⅱ 『主人公の性器』】

あ……♡

【嬉しそうに、優しくからかう】

ここも、さつきよりもっと、とろっとろのぬるっぬるだし♡

君も涎（よだれ）垂らし過ぎだよ……どんだけ欲しがってんの？♡

まだ入れてないよ？

入れてないのに、恥ずかしい命令されてドキドキしちゃったの？♡

……ほんとにスケベちゃんだなあ♡

【うつとりと嬉しそうに】

可愛い……♡ こんなに求められて嬉し……♡

SE9 うたがベッドの上で動く音3

【最初から最後まで流す】

【正面から左に移動する加工をする】

■頭を主人公の左耳側に置いて、挿入を始める

●【左】 0センチ へ移動

「『優しくても有無を言わせない感じで。『幸せする』 Ⅱ 『幸せなセックスする』』
入るね。

一杯幸せしようね……♡」

▲6 ここでSE8とSE10が切り替わる

SE10 うたがベッドの中でしっぽを動かす音4

【最初から最後まで流す】

【繰り返して流す】

【次の『うた』のセリフと同時に流す】

【▲7 でSE11と切り替わる】

●【正面】 30センチ 上15センチ へ移動

■覆いかぶさった状態で、正常位

「ゆっくりとした気持ちよさそうな吐息と、小さな喘ぎ。青文字で挿入する」

んっ……♡

はあ、はあ、はあ。

はあ、はあ、はああつ。

はーっ。はーっ。はーっ。はーっ。はああ……♡

んう……♡」

▲7 ここでSE10とSE11が切り替わる

SE11 うたが主人公の膣に尻尾を挿入し、軽く動かす音

【最初から最後まで流す】

【繰り返し流す】

【次の『うた』のセリフと同時に流す】

【最初の一回分を、大きめの音量で流す】

【▲8 で一度ストップする】

【▲9 で再開する】

【▲10 でSE12と切り替わる】

「あ……♡

あ あ あ……♡」

▲8 ここでSE11が一度ストップする

「【低い声で、ものすごく気持ちよさそうに】

あ……♡

気持ちいい……♡

あったかい……密着感やばあ……♡」

■挿入して、まだ動かさない

●【正面】 0センチ へ移動

「【たっぷりキスしながら、愛を伝える】

ちゅ♡ ちゅっ♡ ちゅうっ♡

好き♡ 大好き。好き好き♡

好きっ……♡ 好きっ……♡ 好きい♡

んんう……ちゅっ♡　ちゅ♡　ちゅ♡　くちゅう♡
ちゅっ♡

気持ちいい……♡

はぁ好き♡

ここが一番安心するう……♡

【少し呼吸が荒くなる】

はぁ、はぁ、はぁ……♡

はぁ、あぁっ。あぁぁっ……♡

〈主人公〉

「ここがうたちゃんのおうちだもんね♡」

●【正面】　30センチ　上15センチ　へ移動

「【※1まで、気持ちよさそうな吐息と甘いキスを交えながら、あまあまにからかう】
そおだよ……♡　ここがうたの家なの。

うたの帰るとこなの♡

はぁぁっ……でも、この家エロいね？♡

まだ動かしてないのに。めっちゃ尻尾に抱きついてキスしてくるんだけど♡

ほんとこういうさあ？ Mっばいえっち好きだよね。

虐められるとおまんこ喜んじやうんだもんね……♡

【優しく。『私には理解できないけど、その嗜好も受け入れるよ』という感じで】

ふふ。何（なん）で？♡ 訳わかんないよ♡

はあ、はあ、はあ。

【『赤ちゃんの部屋』Ⅱ『子宮口』】

君の赤ちゃんの部屋もさあ……♡

めっちゃちゆうちゆう吸い付いて甘えてくるし……♡

今の私じゃ、まだ赤ちゃん作れないって言ってるじゃん♡

■最上位サキュバスにランクアップすれば、女性同士でも赤ちゃんを作れるという設定を述べる

でも……私、一杯淫魔の研究頑張って。もっと上位のサキュバスになって。

将来絶対赤ちゃんの種作れる身体になるからね。

その時は絶対♡ あたしの赤ちゃん産んでね……♡

愛してるよ……♡

ちゅ♡ ちゅ♡ ちゅるるる……れるう♡

ふちゅう……はあああっ……♡

【『もっと喜びそうな言い方があったよね』と気づいて】

あっ……違うか♥間違えちゃった。

【※無声音で※ 赤文字部分をささやく。

優しくひそひそと、わざと意地悪な言い方で興奮を煽る】

『孕むまでずっとパコる妊娠確定えっちするから。

大人しく犯されてイキまくってね?♥』※1

〈主人公〉

「……!♥」

「ふふふふっ♥

■Sっぽい言葉でいじめた途端、主人公の膣が露骨に締まる

※一行ごとに少し間があく感じで※

【小さくびくっとして、ゆっくり喘ぐ】

……あ……♥

うっ♥

くううっ……♥

あ♥

あ♥

あ♥

あああ………♡」

〈主人公〉

「産む♡ 絶対産む♡ うちちゃんの赤ちゃん産むう♡
そうなる日♡ ずっと待ってるからあ♡」

▲9 ここでSE11が再開する

■膣内で動き始めて、ピストン運動する

「【※2まで、小刻みに少し揺れている感じで。

またさつきよりも気持ちよさそう、余裕なさげに。

余裕ぶって笑いつつも、さつきよりかなり気持ちいい」

ふふふふっ♡

めっちゃ締まってるし。ほんとにこういうの好きだね♡

約束だよ……絶対だからね♡

サキュバスに妊娠させられた女の子の、この国第一号になってね♡

はあ、はあ、はあ。

はーっ、はーっ、ふーっ………♡

「ちよつと情けなくて、可愛い感じで。

『甘えんぼえっち』Ⅱ『今一つリードしきれないセックス』

ううう……幸せ……♥

お家帰れたの嬉し過ぎてやばい……♥

全然かつこよく動けない……腰へこへこピストンダサいね♥

甘えんぼえっちでごめんね♥

【何とか持ち直そうとして。『奥さん』Ⅱ『主人公』】

……でも、頑張らなくっちゃなあ。

可愛い奥さんの事、満足させてあげたいもん。

はあ、はあ、はあ。

はあ、はあ、ふーっ……♥

※一行ごとに少し間があく感じで※

【小さくびくくつとして、ゆっくり喘ぐ】

……っく。

んっ……♥

【特に気持ちよさそうに】

く♥」

▲10 ここでSE11とSE12が切り替わる

SE12 うたが主人公の膺に尻尾を挿入し、動かす音

【最初から最後まで流す】

【繰り返して流す】

【次の『うた』のセリフと同時に流す】

【▲11 で一度ストップする】

【▲12 で再開する】

【▲13 でSE14と切り替わる】

■主人公が特に感じるところを狙って、奉仕する

「はーっ……ここ……♡ ここっ……♡ ここ……だよね♡

君が大好きなところ♡

一杯とんとんしてあげるからね。

はあ……はあ……♡ はあ……はあ……♡

はあっ、はあ……♡ はあっ、はあ……♡

【低い声で、ものすごく気持ちよさそうに】

あゝあゝ……♡ いい……♡ いいよう……♡

【少しだけ早口で】

君も気持ちいいの？ 私もすっごくいい♡

はあ……はあ。はあ……はあ。

はあ……はあ……っ。はあ……はあ♡

ああ……♡ ああ好き……♡

好き……♡ 好き……っ♡

大好きだよ……♡

はあっ……♡

愛してる、愛してる、愛してるよ……♡

ふう……♡ ふう……♡ ふう……♡

はあっ……♡」※2

▲11 ここでSE12が一度ストップする

SE13 うたが動く音

【最初から最後まで流す】

【次の『うた』のセリフと同時に流す】

■一度止まって、主人公に、両腕を前に出すように促す（セリフでは『両手』と云っている）

「……両手、前に出して？」

そう……はあっ♡

▲12 ここでSE12が再開する

■体勢を少し変え、主人公の両手首をつかんで、より出し入れしやすい体勢になる。
再び動き始める

「【※3まで、大きく前後にゆらゆら揺れている感じで。

またさつきよりもさらに気持ちよさそう、余裕なさげに。

優しい声で話しかけているが、さつきよりかなり気持ちいい】

手首っ♡ こうやって掴んで♡

ぐうう……っ♡ ってもっと深くハメるやつ♡ しようね……♡

っ♡あ♡

はあ、はあ、はあ。

はあ、はあ、はあ。はあ、はあ。

ほらっ……ぐり……ぐりっ♡ ぐり……ぐりっ♡

お腹気持ちいいね……♡

足蛙さんポーズになって、両腕掴まれて♡
私の好きなように動かれて。

女の子の大事なところ、何度も行ったり来たりされて。

気持ちよくなるしかできなくて。

可愛い声出すしかできなくて、嬉しいね♡

赤ちゃん作るところ犯されて、嬉しいね♡

好きだよ。好き。好き好き好き好き♡

あたしでいくつぱい気持ちよくなって、おまんこに尻尾のキスマ付けられまくって。

好きなだけ気持ちよくなってね♡

はあ、はあ、はあっ。

はあああっ……♡」

▲13 ここでSE12とSE14が切り替わる

SE14 うたが主人公の膣に尻尾を挿入し、動かす音2

【最初から最後まで流す】

【繰り返して流す】

【次の『うた』のセリフと同時に流す】

【▲14 でSE15と切り替わる】

■主人公の膣の奥深くを、ぐりぐり丹念に愛撫する

「……う。ぐり……ぐりっ♡　ぐり……ぐりっ♡

はあ……♡　今、めくっちゃ子宮にキスしてる。わかる？♡

大好き。大好き。大好きって、キスのスタンプ押してるよ？

尻尾のペロでもれるれる舐めたり。ぺたぺたくつつけたりしてるの感じる？

【からかっているように余裕がない】

感じるんだ。気持ちいいね♡

あゝ……♡　生おまんこ最高♡　一生君の中にだけ入る♡

はあっ♡　はあっ♡　はあっ♡　はあっ♡

■主人公の膣内が、大きく反応して、嬉しい。それを『返事した』と表現する

【きやつきやと嬉しそうに】

あっ……今おまんこお返事した♡

ぎゅーってなって『いいよ』って言うてくれた♡

【甘く、ものすごく幸せそうなトーンで】

嬉しい……大好きだよ……♡

ここが一生、うたのお家だからね♡

好きだよ、好き。大好きだよ、大好き♡

いつも受け入れてくれて、ほんと、ありがと……♡

■主人公も自分も、絶頂が近づいてくる。

だが、ちょっとしたプライドもあって『自分もいきそう』とは言わない
はあ、はあ、はあ。

はーっ♡ はーっ♡ はあああっ……♡

【優しく囁くように】

……そろそろいきそう？

うん♡ いいよ♡ イこう♡

一番奥にびゅーって出してあげるから、一緒にイこう？

……激しくするよ」※3

▲14 ここでSE14とSE15が切り替わる

SE15 うたが主人公の膣に尻尾を挿入し、動かす音3

【最初から最後まで流す】

【繰り返して流す】

【次の『うた』のセリフと同時に流す】

【▲15 で一段階音量と速度が大きく早くなる】

【▲16 でさらにもう一段階速度が早くなる】

【▲17 でフェードアウトする】

【※4まで、激しく前後に揺れている感じで。

もう絶頂が近く、呼吸がまたさつきよりもさらに気持ちよさそう、余裕なさげに。
優しい声で話しかけているが、さつきよりかなり気持ちいい】

はあ。はあ。はあ。はあ。

はあ。はあ。はあ。はあっ ♡

……ほら……イっていいよ？ ♡

はーすう、はーすう、はーすう、はーすう」

▲15 ここでSE15の音量と速度が一段階大きく、早くなる

【「低く、うたもいきそうなのがバレバレな感じで」

うつく…… ああ ああ …… ♡

めっ、ちやいい…… ♡

好きだよ。好き好き好き好きっ ♡

愛してるよ♡

■もう限界。何とか主人公を確実に絶頂させたくて、煽る

イっ、け♡

イクっ……け♡

イケイケイケイケイクっ……け♡

【二人揃って絶頂が近い】

出すよ……♡ おまんこ締めて受け止めて？

尻尾っ、ちゃんとぎゅーってハグして？♡ ※4

▲16 ここでSE15の速度がさらにもう一段階早くなる

●【正面】 0センチ へ移動

■覆いかぶさって、キスしながら、絶頂を迎えようとする

「※5まで、激しく前後に揺れている感じで。

かつ、ずっと夢中でキスしながら話す。

もう絶頂が近く、気持ちよすぎて余裕がない感じで」

んっ……んんう♡ ちゅっ♡

ちゅっぶ……くちゅう、ちゅるう♡

【『キスハメでイこう?』】

きひゅひやめでイひよう……? ♡

【キスしたまま、苦しそうに。

青文字部分で二人同時に絶頂】

ん ん ん う っ、 ん ♡ ん ♡ ん ♡ ん ♡

ん ん ん ♡

ん ん ん ん う ……! ♡

ん ん ん う ……! ♡

※5

▲17 ここでSE15がフェードアウトする

SE16 うたの尻尾からサキユバス汁が噴出する音

【最初から途中まで流す】

【次の『うた』のセリフと同時に流す】

【大きめの音量で流す】

▲18 でフェードアウトする】

■唇を離しながら、尻尾から『サキユバス汁』を大量に主人公の膣内に注ぎ込む

「ちゅばあっ♥」

●【正面】 15センチ 上15センチ へ移動

「【苦しそうな吐息交じりに、うっとり嬉しそうに。

呼吸は『非常に苦しうだが気持ちよさそう』から、だんだん落ち着いていく】

はーすう、はーすう、はーすう、はーすうっ♥

はーすう、はーすう、はーすう、はーすうっ♥

【思わず笑ってしまながら】

はは……♥ すっ、ごい出てるう……♥

尻尾喜びすぎてやばいね……♥」

▲18 ここでSE16がフェードアウトする

SE17 うたの尻尾からサキユバス汁が噴出する音2

【最初から最後まで流す】

【次の『うた』のセリフと同時に流す】

【大きめの音量で流す】

【▲19 でSE18と切り替わる】

「セリフと同時に、注ぎ込んでいるイメージで」

びゅーっ♡ びゅーっ♡ びゅーっ……♡
って♡

一回の中出しでお腹一杯にしちやいそうな程出てる……♡」

●【左】 0センチ へ移動

■左耳に密着して話しかける形で、引き続き注ぎ込んでいく

「低い声で、ものすごく気持ちよさそうに」

あゝあ……気持ちいい……まだ出るう……♡」

▲19 ここでSE17がSE18と切り替わる

SE18 うたの尻尾からサキュバス汁が噴出する音3

【最初から最後まで流す】

【次の『うた』のセリフと同時に流す】

【▲20 でフェードアウトする】

「セリフと同時に、注ぎ込んでいるイメージで」

びゅー♡ びゅー♡ びゅーっ♡

びゅーっ♡ びゅーっ♡ びゅー……♡

【※6まで、耳にキスしながら、満足げに『注ぎ込み』を続ける。
ずっと、ものすごく気持ちよさそうで、幸せそうに】

ちゅ♡

ふう……♡

あゝまだ出てる。止まんない……♡

一週間分やば……♡

ああ……好き……好き……好きだよ……ちゅ♡

はー、はあ、はーっ、はああ……♡

気持ち良かったね……♡」

▲20 ここでSE18がフェードアウトする

「まだ妊娠させてあげられないけど。

絶対させる。絶対頑張るから♡

もうちよっと待っててね……♡ ちゅ♡※6

※少し間をあけてから※ 話す
ね今何時？

『少し身体を離すのも惜しい。ずっと密着していたい』という感じで
もうちょっただけ……もうちょっただけ、ぎゅーしてようね……♡」

ここでフェードアウトして終了。